

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠の問題である。施設のイメージも悪くなるし身体拘束にも該当する。	開錠する方向で検討する。	利用者の状況を把握し、リスクの無い範囲において開錠していく。短時間から始める。	10 か月
2		利用者に対する言動について指導的な言動が見られることは好ましくない。	利用者の意志を尊重するような意識をスタッフ全員浸透してもらう。	利用者は人生最後の時を当施設で過ごしているのに対して慈しみの心を持つことを会議等で浸透させていく。心の広い職員を育てる。	12 か月
3					か月
4					か月